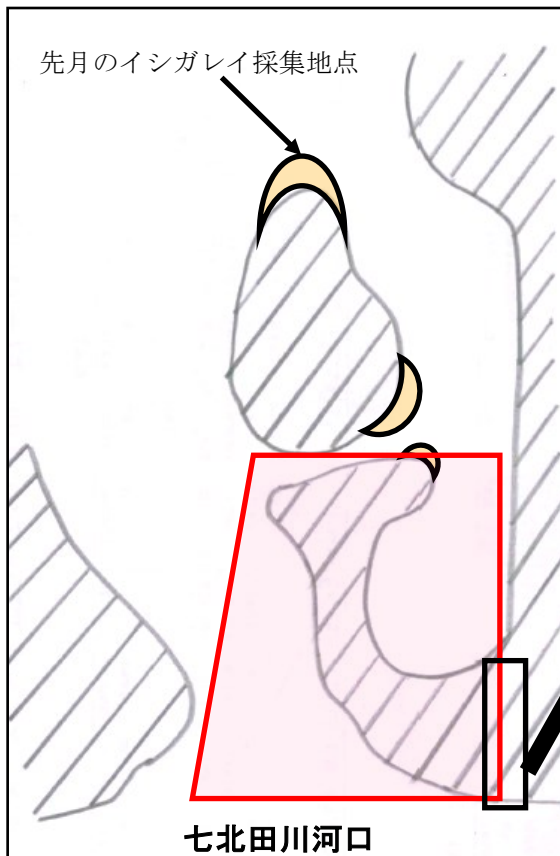


右岸では見つからない稚魚

■さらなる地形の変化

先月からさらに地形の変化が進み、先月イシガレイ稚魚を採集した場所へは入れなくなった。Fig.1は先月の七北田川河口を表した図であるが、赤枠で囲んだ部分が失われている。河口周辺(Fig.2)で採集を試みたが、流れの影響が強く稚魚を確認することはできなかった。

七北田川右岸(南側)へ移動し、場所を変えて何カ所かで採集を試みたが、1匹も採集することはできなかった。釣り人から「5~6cmのカレイが針にかかってくる。今日は10匹くらい。」という話があり、稚魚がいないわけではなさそうである。地形を考えると右岸は上流からの淡水の影響を強く受けるように思われるが、稚魚が全く見られなかった理由は明確ではない。



(Fig.2 七北田川河口左岸〔北側〕)

(Fig.1 七北田川河口)



(Fig.3 七北田川右岸からみた河口 でつながる)